

事業名	印刷広報費			調査番号	2
細事業名	印刷広報費(県のあらまし)	財務コード	002904		
担当部課室	総合政策 部 広聴広報 課 印刷広報 担当 (内線)	1465			

事業の概要

実施期間	始期 S54 年度 ~ 終期 年度						
実施主体	県(直営)						
目的	<table border="1"> <tr> <th>だれ(何)を対象に</th> <th>その対象をどのような状態にして</th> <th>結果、何に結びつけるのか</th> </tr> <tr> <td>県民、県内外の企業、各種団体、行政関係機関、県人会等</td> <td>山梨県の姿や魅力、県政の現況などの情報を写真、グラフなどで分かりやすく紹介し、必要な情報をえることができる</td> <td>県内外における本県の魅力や山梨県政に対する理解の向上</td> </tr> </table>	だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか	県民、県内外の企業、各種団体、行政関係機関、県人会等	山梨県の姿や魅力、県政の現況などの情報を写真、グラフなどで分かりやすく紹介し、必要な情報をえることができる	県内外における本県の魅力や山梨県政に対する理解の向上
だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか					
県民、県内外の企業、各種団体、行政関係機関、県人会等	山梨県の姿や魅力、県政の現況などの情報を写真、グラフなどで分かりやすく紹介し、必要な情報をえることができる	県内外における本県の魅力や山梨県政に対する理解の向上					
内容	事業概要 発行回数:年1回(3月) 伝達方法:郵送により配布、企業等を訪問する際に持参、イベント等での配布 掲載内容:山梨県の姿や魅力、県政の現況等を写真やイラスト、グラフ等を使い分かりやすく紹介						

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
活動指標	目標	5,000部						
	実績(見込)	5,000部	5,000部	5,000部	5,000部	5,000部	5,000部	
	達成率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
	達成区分	b	b	b	b	b		
成果指標	目標							
	実績(見込)							
	達成率							
	達成区分							
決算(予算) 単位:千円		1,411	1,435	1,435	1,472	1,473	1,563	1,563

事業の評価(平成27年度の業績評価)

活動指標	b	評価	山梨県の概要がコンパクトにまとめられており、分かりやすい冊子として、県内外で幅広く活用されており、発行部数を上回る需用がある。特に県外では山梨県を知ることのできる冊子として好評であり、企業誘致活動や観光PR活動などで活用されている。
成果指標	a		

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。  
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

見直しの必要性(平成29年度に向けた改善等の考え方)

県関与の必要性	判定	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い	<input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる	<input type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 その他( )		
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能	<input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能	<input type="checkbox"/> 成果向上は余り望めない
	説明	より広く情報発信を行うため、冊子の増刷や多言語により作成することによって成果向上が期待できる。		
見直しの余地	判定	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある	<input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある その他( )		
その他	説明	県勢を紹介する唯一の冊子であるため県内外での引き合いが非常に多い。現在の発行部数では、企業誘致活動や観光等各種PR活動で活用するための県内需要に十分応えることができず、また、県民からの要望に対してもホームページでの閲覧をお願いしている状況である。		
見直しの必要性	有	現在、ホームページにPDF形式とデジタルブック形式で掲載しているが、スマートフォンではPDF形式でのみ閲覧が可能となっている。より広く効果的な情報発信ができるよう、ホームページのリニューアルによってスマートフォンでも快適に閲覧が可能となる環境を整えていく。		

見直しの方向(平成29年度当初予算等での対応状況)

実施方法等の変更	説明	ホームページリニューアルにより、スマートフォンでもデジタルブック形式での閲覧ができるようにする。(ホームページリニューアル事業の既定予算で対応)
----------	----	--

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。